
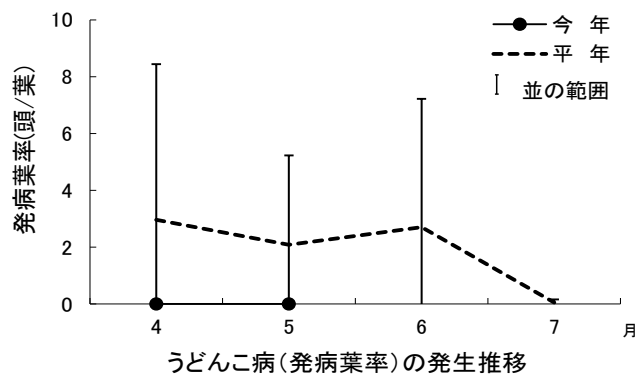


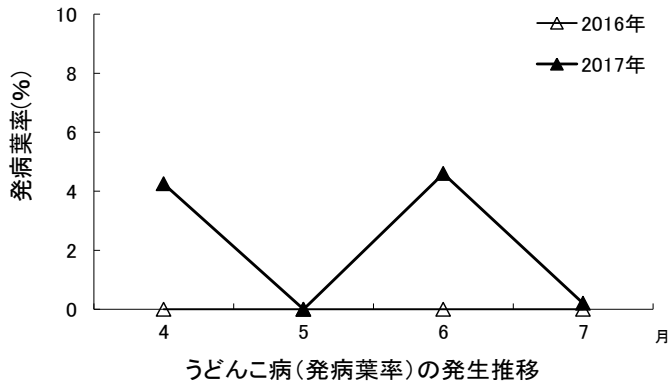
作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	① うどんこ病		
5月の発生量(現況)	(発生なし)並		
6月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	発病葉率の平年の発生推移から、5月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)

今年と平年の推移




過去2年間の推移



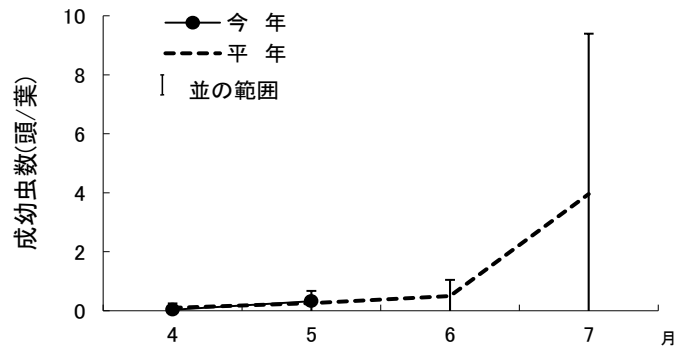
防除のポイント

- ・ 下位の罹病株や残葉は速やかに除去し、風通しを良くする。
- ・ 窒素過多にならないようにする。
- ・ 草勢を維持し、適切な施肥管理を行う。

作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	② フタテンミドリヒメヨコバイ		
5月の発生量(現況)	並		
6月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	成虫・幼虫数の平年の発生推移から、5月より発生量は増加すると考えられる。		

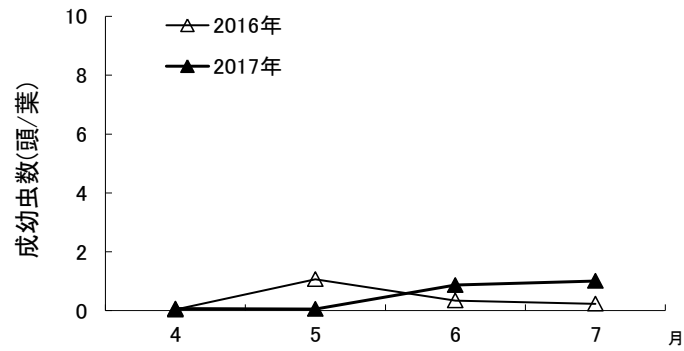
発生量の根拠(調査結果)

今年と平年の推移



フタテンミドリヒメヨコバイ(成幼虫)の発生推移

過去2年間の推移




フタテンミドリヒメヨコバイ(成幼虫)の発生推移

・関係機関の情報によると一部ほ場で多発していた報告あり。

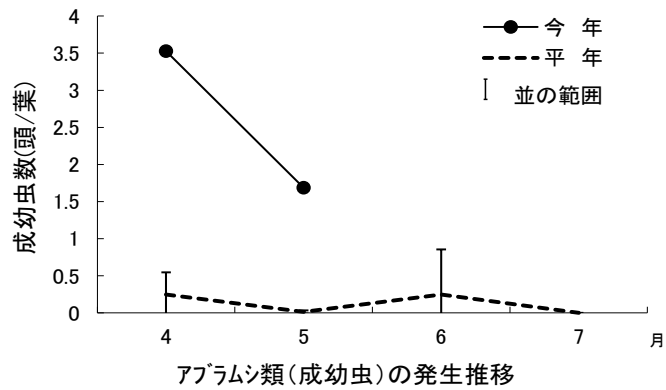
防除のポイント

・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。

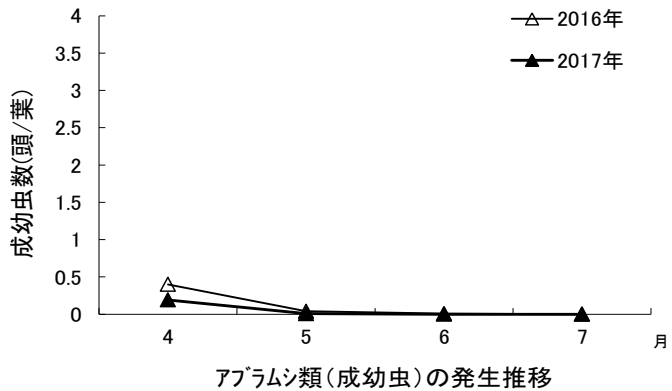
作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	③ アブラムシ類		
5月の発生量(現況)	多		
6月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	成虫・幼虫数の平年の発生推移から、5月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)

今年と平年の推移




過去2年間の推移



・関係機関の情報によると一部ほ場で多発していた報告あり。

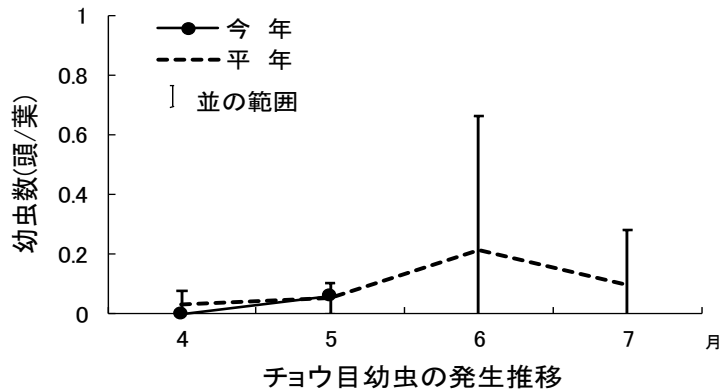
防除のポイント

- ・多発すると新葉の萎縮や芯止まりにより生長が阻害されるため、葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。
- ・発生源となるほ場内外の雑草を除去する。

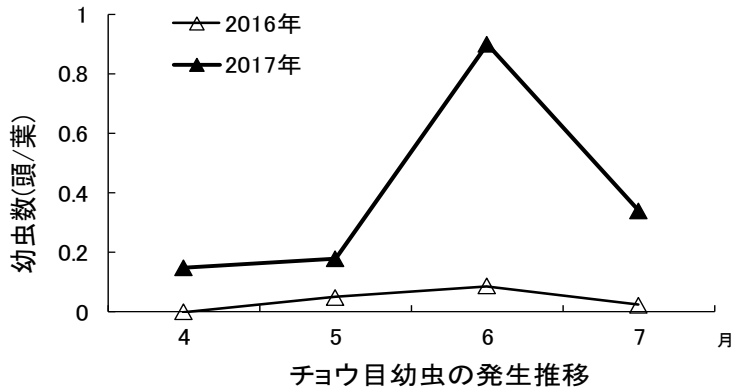
作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	④ チョウ目幼虫(オオタバコガを除く)		
5月の発生量(現況)	並		
6月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	幼虫数の平年の発生推移から、5月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)

今年と平年の推移



過去2年間の推移



・関係機関の情報によると、一部地域でタイワンキドクガの多発生あり。

防除のポイント

・老齢幼虫になると薬剤の効果が低下するので、若齢期の防除が重要である。